

= 事例 =

区内

- ・「みんなの広場公園」・まちづくり条例の住民提案制度 施設管理型地区まちづくり計画 (公園育て計画)
- ・「森もりファンクラブ in 高松」・区と区民の協働による保全・運営
- ・「石庭の森緑地」・区と区民の協働による整備 WS ~ 管理運営委託
- ・「うめのき憩いの森」・区と区民の協働による管理運営協定

区外

世田谷区

- ・「ねこじゃらし公園」(活動団体と区が協定を結ぶ 10 円 / m<sup>2</sup>)
- ・「すみれば自然庭園」(計画から区民参加型 WS → 区民団体が管理運営)

目的・ねらい

- ・人と話す、交流する ・心がなごむ
- ・みどりの意識を高める
- ・みどりの質が高まる

= 支援 =

ヒト

- 区・・・みどり担当、地域担当、協働担当の連携 中間支援・・・みどりのまちづくりセンター
- 区民・・・活動団体、NPO 法人、町会、地域の方、ボランティア (有償・無償)、子どもと親世代、中高生、大学生、プレイリーダー、地域のコーディネーター、見張員 (安全・安心)、学校

モノ

- 公の施設を区と区民の協働により管理運営するカタチ
- ・森もりファンクラブ
- ・自主管理花壇 ・自主管理公園
- ・指定管理 ・業務委託
- ・民間の助成金 ・会費制 (利用料)
- ・葉っぱい基金
- ・ふるさと納税

カネ

Step 1 計画

区 区民 区民参加型の計画づくり

整備計画 (設計・工事)

+

活用計画 (管理運営)

計画から区民が参加する。  
区民が楽しみながら整備する。  
地域にとってどんな場所にするか  
(場所のコンセプト・めざす姿は?)

- <課題> ・利用されていない公園や憩いの森が多い!
- ・お金をかけているのに機能していきたくもない!

テーマ

公園・憩いの森・花壇を  
区民がもっと自由に使えるようにしよう!

- <目標> 地域に1つ! 地域の方が見守る 『みんなの庭』のような公園・森・花壇
- 「権利」と「責任・義務」の両立

Step 3 管理運営

- <課題> ・公園管理ルールが区内一律では対応できない ・季節外れに剪定し、花が咲かない
- ・公園を掃除しすぎて木の実が拾えない ・管理費がかかる

区 区民

活用している区民団体や NPO が自分たちで管理運営をする!

- 【区民】・草花(花壇)の手入れ(水やり、植替え等「親子で花壇づくり」)
- ・生垣・中低木の剪定 ・落ち葉集め など
- 【区】・高木剪定など区民ができないことを行う

コンセプトに合った管理運営を行う!  
各公園でのルールの変更が必要! 地域のローカルルールで!

Step 2 活用(利用)

- <課題> ・制約が多い ・防犯面で心配がある
- ・区民と管理者(区)の歩み寄りが必要 → 利用者同士の理解・歩み寄りも必要?

区民

地域活動・区民活動等でルールをつくって区民がもっと自由に活用する!

常時(部分的) 自然塾等を運営

一時利用 (公共施設のように利用申請)

会費や参加費を管理運営費に充てる

- ・自由に楽しく学びながら遊ぶ(自然塾、自然林、ツリーハウス、アスレチック、秘密基地など)
- ・怪我してもよい空間・自由な場所
- ・子育て支援施設のある農園「農園保育」「親の就農促進」
- ・子どもが自由に採って食べられる畑・果樹園「収穫体験」
- ・芝生 ・野球 ・アニメ ・オシャレ

地域の方が楽しく使う。活用する。→ 責任感につながる

<仕組み> “地域還元”  
ボランティアで参加する

〇回/年 参加でポイントもらう

ポイントが貯まると 腐葉土がもらえる!

他にも、お花の苗・種子、  
ねりコレ、地場産の野菜が  
買える、地域通貨で地域還元?